

第2分科会（講義形式）

新たな学びを育むために

～教職協働によるカリキュラムの構築と再編～

概要：

18歳人口の減少やVUCA社会の到来に対し、教職員は一丸となって教育目標や中長期計画にもとづくカリキュラムの構築と再編に取り組んでいる。特に共通教育、教養教育の改革や自校の長所を生かした特色ある教育プログラムの展開が盛んに行われている。本分科会では、神戸大学、京都橘大学、大正大学での取り組みや成果について3名の登壇者にご講演いただく。また、参加者の皆さまの大学で行われている取り組みや成果、今後へ向けた課題といった情報を可能な限り共有し、議論したいと考えている。特に、取り組みの背景にある問題意識や実践のプロセス、現場での教職協働による課題解決にも焦点をあて、参加者が自大学での実践につなげられる視点を得られることを目指す。

<プログラム>

10:00 趣旨説明 京都橘大学 経営学部 准教授 多田 泰紘氏

10:20 講演 1. 「神戸大学における教養教育改革」
神戸大学 教養教育 院長／システム情報学研究科 教授 菊池 誠氏

10:45 講演 2. 「教・職・学・外協働による全学必修共通教育科目の開発と実践
～たちばな Basis の事例報告～」
京都橘大学 経営学部 准教授 西野 毅朗氏

11:10 講演 3. 「全学必修の前期共通教育を支える教職・学修支援者の協働
～多様な人材と共に推進した大正大学の運営実践報告～」
大正大学 教務部長／学修支援センター 特命准教授 君島 菜菜氏

11:35 休憩

11:45 全体議論・質疑応答

12:30 終了